

「2006年度第5回ENEOS環境ボランティアリーダー研修(初級編)」の実施について

記者各位

当社(社長:西尾 進路)は、10月21日~22日の2日間、山梨県清里高原において2006年度第5回目の「ENEOS環境ボランティアリーダー研修(初級編)」を実施し、社員13名が参加しましたのでお知らせいたします。

「ENEOS環境ボランティアリーダー研修」は、社員ボランティアが全国の製油所周辺地域に設置した「ENEOSの森※」の森林保全を実践できる知識と経験を養い、さらには広く自然保護活動に自主的に取り組む意識を高めることを目的としています。今回の研修で通算10回目の開催となり、これまでに176名が受講しました。

今回の研修は“初級編”で、参加者が五感を使って、環境・自然保護について学び、さらに森林ボランティア活動に必要な基礎知識とスキルを習得する、体験・実習を中心としたプログラムです。環境教育の専門家を講師に、森林自然体験・ナイトハイキング・早朝自然観察会・除間伐作業・間伐材を活用した遊歩道の柵作り等を実施しました。

標高の高い清里は本格的な秋を迎えて樹木が美しく色付き、当日は秋晴れの爽やかな天気の下、参加者は自然の恵みを体感しつつ、森林ボランティア活動の意義や重要性について学びました。研修後には「森林保全のための間伐の意味がよくわかった」、「家族や周囲の人に森林保全の大切さを広めたい」「ENEOSの森で実践してみたい」などの感想が寄せられました。

当社は、グループ理念に「エネルギーの未来を創造し 人と自然が調和した豊かな社会の実現に貢献します」を掲げ、積極的に環境貢献活動を推進しております。今後も、本活動をはじめ、ENEOSカードによる社団法人国土緑化推進機構への寄付、「東京グリーンシップアクション」への参加による里山保全など、さまざまな環境貢献活動を継続的に実施してまいります。

※「ENEOSの森」とは、地方自治体または社団法人国土緑化推進機構とパートナーシップを結び、一定エリアの未整備な森林の保全を支援する活動です。全国の6製油所周辺地域に順次設置中で、すでに北海道、神奈川県、奈良県、岡山県、山口県の5カ所に開所し、近々、宮城県でも開所予定です。当社社員を中心としたボランティアが植樹、間伐、枝打ち、下草刈作業などの森林保全を通じた環境・自然保護活動を行っています。

記

1. 開催日程: 10月21日(土)~22日(日)
2. 開催場所: 財団法人キープ協会フォレストーズキャンプ場(山梨県清里高原)
環境教育で経験の豊富な財団法人キープ協会が運営する研修施設
3. 今後の開催予定: 毎年度 初級編3回、中級編1回を実施する予定



間伐の様子



間伐材を活用した遊歩道の柵作りの様子

以上